

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 鈴木栄幸 副委員長 鷹岡 亮

幹事 中山祐貴・舟生日出男 幹事補佐 倉山めぐみ・大沼 亮

日時 11月9日(土) 9:40~17:05

会場 広島市立大学サテライトキャンパス(広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル9階. 広島電鉄市役所前駅から徒歩1分. <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/category0004/> 岡本 勝・岩根典之)

議題 VR-ARによる学習支援/一般

ET(1)

1. 組み立て遊びにおける論理的思考力の可視化システムの提案
○並里翔平(阪工大)・大井 翔(立命館大)・後藤壮史(王寺小)・佐野睦夫(阪工大)
2. コンパイル履歴とソースコード間類似度の分析に基づいたプログラミングロジック構成躰き推定手法 ○立花隼一(福島大)・中山祐貴(早大)・大沼 亮・神長裕明(福島大)・宮寺庸造(学芸大)・中村勝一(福島大)
3. 複合的ドキュメンテーションにおける作業経緯の発見促進のための早期ネットワーク生成手法 ○田中健司・清野正寛・大沼 亮(福島大)・中山祐貴(早大)・神長裕明(福島大)・宮寺庸造(学芸大)・中村勝一(福島大)
4. 小学校でのNIE教材に適したWebニュース記事判定手法 ○関 伸也・安藤一秋(香川大)

午後 ET(2)IEEE 技術講演会(12:40~)

5. [IEEE 技術講演会] 発見学習を支援する図鑑アプリケーション 梶山朋子(広島市大)

ET(3)

6. 慣性計測装置を用いた作業姿勢のARを用いた学習に関する研究
○畠中啓輔・松原行宏・岡本 勝・岩根典之(広島市大)・宗澤良臣(広島工大)
7. HMDを用いたストローク練習のための仮想テニスコート環境の構築
○西本林太郎・岡本 勝・松原行宏・岩根典之(広島市大)
8. 視覚障害者のオブジェクト認識支援を目的とした仮想的な触力覚による擬似形状理解
○巽 久行(筑波技大)・村井保之(日本薬科大)・小林 真・関田 巖・宮川正弘(筑波技大)
9. 行動心理と体験学習に基づくVR避難訓練システムの開発
○菊池晶陽(阪工大)・大井 翔(立命館大)・後藤壮史(王寺小)・佐野睦夫(阪工大)
10. ニホンオオカミの形状推測と仮想現実空間における展示システムへの応用
○北中浩之・板倉七海・原田利宣(和歌山大)
11. 運動調節機能評価実験に基づく注意欠陥・多動性障害傾向を示す児童の客観検出
○青木恭太(宇都宮大)・福田宜男(鹿沼西小)・原田浩司(宇都宮大)・村山慎二郎(筑波大)
12. 主成分分析を用いた学生の分類について ○李 雅文・能上慎也(東京理科大)

◆IEEE Education Society Japan Chapter 協賛

☆ET研究会今後の予定 []内発表申込締切日

12月7日(土) 東京農工大[締切済] テーマ:若手企画/一般(若手選奨が実施されます)

2020年1月25日(土) 和歌山大[11月10日(日)] テーマ:身体知・スキル教育/一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/ken/program/index.php>

【問合先】

中山祐貴(早大)

E-mail: nakayama@aoni.waseda.jp

◎第1著者として, 1回の研究会で1件まで発表できます。

◎原稿締め切り日までに原稿がアップロードされない場合には, 自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は認めておりませんので御注意下さい。

◎原稿は, 4ページ, または6ページで作成して下さい。

◎本研究会の取り組みについては, 教育工学研究会ホームページ(<http://www.ieice.org/iss/et/>)も御覧下さい。

◎当日の発表時間は, 進捗により多少ずれることがあります。あらかじめお含みおき下さい。